



学校図書館だより

6月号



令和5年6月
柏市立名戸ケ谷小学校
柏市学校図書館指導員
加藤 利菜

暑い日、涼しい日と気温がめまぐるしく変わりましたが、そろそろ雨の日も多くなってきますね。雨が似合う植物といえば紫陽花ですが、咲き始めから色が少しずつ濃くなるので、「七変化」とも呼ばれます。紫陽花は、私たちが「花」と呼んでいる部分は実は「がく片」で、まんなかの小さな丸いつぶの部分が実際の「花」だそうです。白ごろ、不思議に思う事や知りたい事、調べてみたい事ができたら、ぜひ学校図書館へ来てください。学校図書館はあなたの「なぜ？」をサポートします。

参考文献 『ポプラディア大図鑑WONDA 植物』・Sagasokka! 「アジサイ」

★ 読んでみよう! 6月生まれの作家の紹介 ★

9日 柏葉幸子

『霧のむこうのふしぎな町』 『つづきの図書館』 「Monster・ホテル」シリーズなど。ファンタジーが好きな人におすすめです。

25日 エリック・カール

『はらぺこあおむし』 『ごちゃまぜカメレオン』など。レオ・レオニのアトリエをたずねて、絵本作りのアドバイスをもらった事があるそうです。

17日 ヨシタケシンスケ

『りんごかもしれない』 『ぼくのニセモノをつくるには』 など。絵本の色は、出版社のデザイナーさんに決めてもらうのだそうです。

28日 佐野洋子

『100万回生きたねこ』 『おじさんのかさ』 など。絵本や小説を書くほかにも、エリック・カールの絵本の翻訳もしていました。

★ 今月のおすすめの本 ★ テーマは「時間」

6月10日は時の記念日です

『絵とき ソウの時間とネズミの時間』

本川達雄 / 文 福音館書店 【481】

ネズミは生まれて3か月でおとなになり、子どもを生んで、死んでしまいます。ソウはもっと長く生きます。ではネズミの命は短いと言えるのでしょうか？ それぞれの一生の間の心臓の鼓動を数えると、意外なことがわかります。

『お昼の放送の時間です』

乗松葉子 / 作 ポプラ社 【913・の】

あこがれていた放送委員になれたかえでは、おしゃれな放送を夢みて、たくさん計画を立てていました。しかし、当番のペアのこうへいのおかげで思いもよらぬ内容になってしまいます。ぶつかりあう二人ですが、お昼の放送のゆくえはどうなるのでしょうか。

学校図書館からのお願い

「雨の日は気をつけて!」

本はぬれるのがきらいです。ぬれるとページがくっついて、かわいた時にゆがんで戻らなくなってしまいます。雨の日に本を持ち帰る時は、ぬらさないように気をつけてくださいね。

